

薬剤部だより No.164

山口大学病院薬剤部

2003.9.17

散剤分包紙印字サービスの対象診療科を拡大しました

現在、入院患者さんを対象に実施している散剤分包紙印字サービスを、9月2日から新たに1-6病棟(耳鼻咽喉科)にも拡大しました。このサービスを利用するには以下の注意が必要です。

- * 散剤分包紙に印字されている薬品名のmgはその薬剤の規格単位を表しており、決して、分包量(投与量)ではありません!
- * 抗癌剤や吸湿性の高い薬剤など、機械にかけられない薬剤には印字出来ません!

この印字サービスに関する問い合わせは調剤室(Tel 2669)まで。

03 / **	RP07
定期077	薬袋07
山大 三郎	様
夕食後	
セロケン錠 20mg	

患者さんの身長・体重、病名を入力してください

薬剤部では入院患者さんに対して平成12年5月から禁忌チェックシステムを、平成12年10月から抗癌剤チェックシステムを、更に平成15年1月からは外来患者さんに対して同システムを稼働させ、薬剤の適正使用に貢献しています。しかし、病院情報システム上に身長・体重、病名が入力されていないと役に立ちません。本システムを有効に活用するため、病院情報システム上の患者プロフィールから身長・体重を、病名オーダから病名を必ず入力してください。なお、病名については平成12年以前に手書き入力された病名(患者さん毎の病名一覧の中で及びピンク帯のついた病名)は、本システムに反映されていないので、新傷病名に入力し直してください。ご協力をお願いします。

注射薬病棟在庫及び外来救急カートの見直しは無事終了しました

毎年9月9日(救急の日)に行っている注射薬在庫の一斉見直しが、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。夜間・休日は原則として病棟在庫から使用することになっていきますので、これらを十分ご活用下さい。なお、外来及び病棟に在庫している毒薬・向精神薬は盗難を防ぐため、厳重に管理して下さい。

ハイアミンT が削除になりました

殺菌消毒剤として使用されてきたハイアミンT液に配合されているアルキルアリルポリエーテルアルコールが環境ホルモンで問題になっているノニルフェノールに変化するという説が有力になり販売中止になります。従って、当院では常備薬から削除になりました。

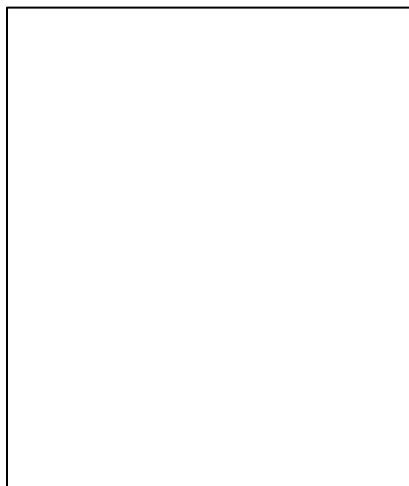
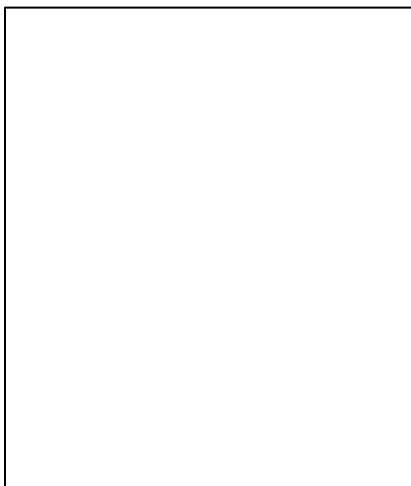
リウマトレックス服用中の患者さんに副作用情報の提供をしています

リウマトレックスによる重大な副作用として間質性肺炎、汎血球減少症がかねてより報告されていましたが、この度多数の死亡例が報じられました。これに伴い、9月2日から上記副作用の初期症状についての注意を喚起したカラーイラスト入り説明文書(右図)をリウマトレックス服用中の患者さんに提供しています。



ニフレックによる腸管穿孔および腸閉塞に注意！！

ニフレックによる腸管穿孔、腸閉塞の報告(死亡例 5 例)がありました。これに伴い、薬剤部にて外来患者さんに説明してきた下部消化管内視鏡検査の前処置(プルゼニド、プリンペラン、ニフレック)の説明文書(カラーイラスト入り)の記載を一部変更しました。



入院注射・入院麻薬注射は2文字検索も可能です

先月号でお知らせしましたオーダ時の薬品名3文字検索は、入院注射(予定・緊急)および入院麻薬注射においてトラブルが発生したため、2文字検索の旧システムへ戻しています。トラブルが解消しプログラム修正が終了次第、3文字検索に移行したいと思えます。2文字でも検索できますが、リスクマネージメントの観点から、3文字入力での検索を心がけて下さい。

今年の九山ソフトボール大会は惜しくも準優勝でした

去る9月13日に大分県別府市の野口原総合運動場で開催された九州山口地区国立大学病院薬剤部対抗ソフトボール大会で、8連覇を狙っていましたが惜しくも決勝戦で破れ準優勝に終わりました。